

## 平成 21 年度活動概況について < 報告 >

### 1 . 会議の状況

4 回の研究協議会(第 1 回は兼総会)と 4 回の研究委員会、役員代表者会を開催した。  
各会議の開催日、主な議題等は以下のとおり。

月日	会議名	会場	主な議題
6 月 4 日 (木)	総会兼第 1 回研究協議会	東京文化会館	・平成 20 年度活動報告 ・平成 21 年度活動計画の協議決定
	第 1 回研究委員会	々	・調査研究の方向・内容の検討
10 月 6 日 (火)	第 2 回研究協議会	東京文化会館	・平成 23 年度修学旅行新幹線輸送計画 申込み状況並びに輸送計画割付原案
	第 2 回研究委員会	々	・調査データに基づく考察
11 月 5 日 (木)	第 3 回研究協議会	東京文化会館	・平成 23 年度修学旅行新幹線輸送計画 の決定 ・J R 2 社との意見交換会
	第 3 回研究委員会	々	・調査データのまとめ
平成 22 年 2 月 9 日(木)	役員代表者会	東京文化会館	・平成 21 年度活動のまとめ ・平成 22 年度活動の対策
2 月 23 日 (火)	第 4 回研究協議会	東京文化会館	・平成 21 年度活動のまとめ
	第 4 回研究委員会	々	・平成 21 年度活動計画の協議

### 2 . 連合体計画輸送の状況

#### (1) 平成 21 年度計画輸送の実施

本年度修学旅行の専用列車(定期混乗を含む)は、関西方面へ春季 3 コース・秋季 1 コース、東北方面 3 コース(東北・秋田・山形新幹線利用)、信州方面 1 コース(長野新幹線利用)を 5 月 8 日(金)から 9 月 30 日(水)まで延べ 160 日間、797 校 118,148 人の輸送を計画した。

5 月 8 日、専用臨時電車の安全で快適な輸送を祈念して、東京駅東海道新幹線ホームで乗車各校の校長・代表生徒、関修委代表並びに関係者が出席し出発式を実施した。

5 月 16 日、新型インフルエンザ<sup>※</sup>の国内初感染が確認され各県教育委員会等の指導があり、5 月 19 日以降の出発校で修学旅行を中止し延期する学校が続出した。中止・延期校は 295 校 43,693 人に上った。関修委・全修協は東京都・神奈川県中学校長会と連携し JR 東日本・JR 東海へ「新型インフルエンザ<sup>※</sup> 発症による修学旅行の中止・延期に伴う対応」に特段の措置を講じていただきたいと要望・陳情を重ねた。その結果、JR 各社は 5 月 29 日再調整を実施する旨決定し、6 月 28 日出発～11 月 27 日帰着の間と平成 22 年 3 月 6 日出発の総数 289 校 42,666 人の専用臨時列車(上下 58 本)と定期列車による輸送再調整を行った。

7 月 8 日には、専用臨時列車の運行再開に伴い東京駅で記念品贈呈式(JR 東海主催)が開催され多数のメディアが取材に訪れ再開を祝った。

「新型インフルエンザ<sup>※</sup> 発症による平成 21 年度修学旅行の実施状況」は表 1 の通りである。

#### (2) 新型インフルエンザ<sup>※</sup> の発生と対応<経過>

○5 月 16 日：新型インフルエンザ<sup>※</sup> の国内初感染が確認された。

○5 月 20 日：「新型インフルエンザ<sup>※</sup> による取消変更に伴う今後の対応について」善処方を JR 東日本・JR 東海に要望。

- 5月21日：連合体利用校の中止・延期校の状況把握を各県修学旅行委員会(部)に依頼。
- 5月26日：各県からの報告に基づく中止・延期校は272校39,774人に上った。
- 5月27日：「新型インフルエンザ発症による修学旅行の中止・延期に伴う対応について」JR東日本・JR東海に陳情。
- <内容> 再実施に向けて学校希望日に沿った計画輸送の再設定  
連合体利用校の特急料金の減免措置  
取消料の特段の措置
- 5月29日：「新型インフルエンザにより中止したH21年度春季連合体(東海道新幹線利用)の再実施調整について」JR東日本から各委託販売会社へ通知。
- <内容> 7月1日～12月25日乗車分(特定期間は除く)を調整する  
調整校は連合体割引を適用する
- 6月1日：関修委事務局へ前述の通知文が配信される。各県修学旅行委員長(部長)へJRの対応決定について報告。
- 6月10日：変更校の内、6月に再実施を希望・実施する学校の連合体割引適用が決定。
- 7月8日：専用臨時列車運行再開に伴う記念品贈呈式を東京駅東海道新幹線ホームで開催。
- 8月4日：10月までの再実施校の調整(一部出発日は8月24日確定)がほぼ決定。
- 8月26日：JR東日本本社営業部・同東京支社、8月28日JR東海営業本部・同新幹線鉄道事業本部へ再調整に関わる御礼挨拶(埼玉県修対に関修委代表を依頼)を行った。
- 9月1日：各県修学旅行委員長(部長)へ、変更校輸送調整の確定を電子メールにて報告。
- 9月11日：来年3月の再実施校(1校)の調整をもって変更校の全ての調整を終了。

<表1> 新型インフルエンザ発症による平成21年度修学旅行の実施状況

1) 輸送再調整等の状況

【5県全体】

区分 コース	当初計画		変更を余儀なくされた学校						合計		当初計画で実施	
			再調整の学校		交通・方面の変更		調整前の変更校					
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
A	481	74,932	172	28,385	( 1) 1	273	( 3) 3	440	176	29,098	305	45,834
B	213	25,203	89	9,843	( 2) 2	314			91	10,157	122	15,046
C	80	14,124	28	4,438					28	4,438	52	9,686
秋季C	14	2,616							0	0	14	2,616
合計	788	116,875	289	42,666	3	587	3	440	295	43,693	493	73,182
東北	2	176							0	0	2	176
山形	3	379							0	0	3	379
長野	4	718							0	0	4	718
合計	9	1,273	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,273
総合計	797	118,148	289	42,666	3	587	3	440	295	43,693	502	74,455
計画比	100.0%	100.0%	36.3%	36.1%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	37.0%	37.0%	63.0%	63.0%

1=関西へバス利用。 2=1校は東北へ、1校は関西へバス利用。 3=1校は東北へ、2校は黒部方面へ。

2) 輸送調整に伴う特急料金減免額(事務局概算)

5割減免による県別軽減額(5県合計)

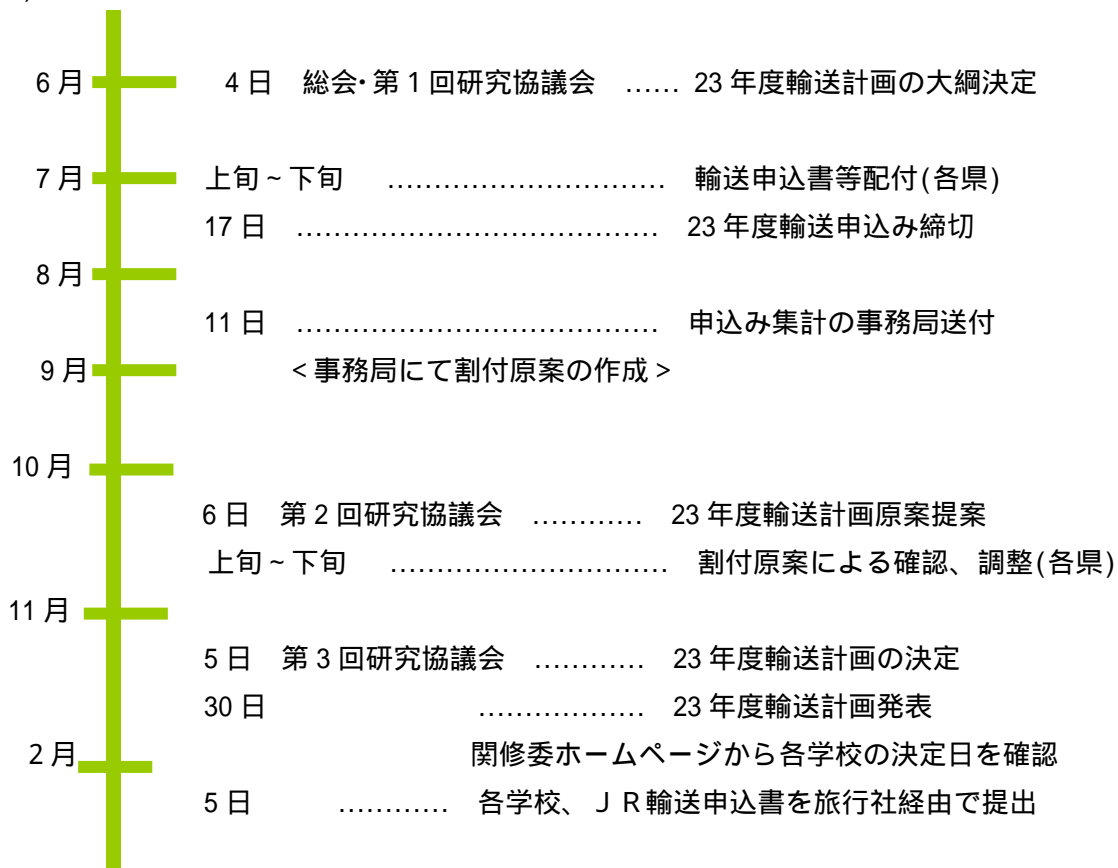
茨城県 59,965千円、 栃木県 4,870千円、 群馬県 15,024千円

埼玉県 116,700千円、 千葉県 45,201千円

県別・コース別の実施校数・人数、輸送期間は次頁の通り。

(3) 平成 23 年度修学旅行専用列車の輸送計画の策定

1) 割付け・組み合わせから発表までの手順



2) 輸送計画の確認と決定

平成 23 年度修学旅行専用列車の申込み数並びに組み合わせ原案の状況については、10月6日開催の第2回研究協議会に報告し、その後、各県での確認及び調整の会議が以下の通り開催された。群馬県は事務局と連絡の上、確認をいただいた。11月5日、第3回研究協議会にて、平成 23 年度修学旅行輸送計画が決定された。

- ・10月9日(金) 埼玉県修学旅行対策部(さいたま市・ホテルプリランテ武蔵野)
- ・10月13日(月) 茨城県修学旅行委員会(水戸市・ホテルレイクビュー水戸)
- ・10月20日(火) 千葉県修学旅行委員会(千葉市・千葉県教育会館)
- ・10月21日(水) 栃木県修学旅行部会(宇都宮市・ホテルニューイタヤ)

割り付けの学校数と生徒数

**平成 23 年度修学旅行専用列車の申込み状況**

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	38	5,521	90	11,989	20	2,201	204	34,816	124	19,496	476	74,023	-15
B	83	10,318	25	2,046	15	687	53	6,304	24	2,539	200	21,894	9
C	4	598	0	0	0	0	47	8,107	42	7,407	93	16,112	-3
秋季C	1	125	0	0	0	0	15	2,862	0	0	16	2,987	1
合計	126	16,562	115	14,035	35	2,888	319	52,089	190	29,442	785	115,016	-8

東北	0	0	0	0	0	0	0	0	3	255	3	255	1
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	2	220	2	220	-2
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	4	525	4	525	-2
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1,000	9	1,000	-3
総合計	126	16,562	115	14,035	35	2,888	319	52,089	199	30,442	794	116,016	-11
対前年	-1	127	-2	234	0	196	-3	1,127	-5	-196	-11	1,488	

### 割付け日程

#### 1) コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C	東北・山形	長野
5/9～7/8 61日間 74,023名 1日平均1,213名	5/28～6/16 20日間 21,894名 1日平均1,095名	春 5/9～6/24 47日間 16,112名 1日平均343名 秋 9/15～9/30 11日間 2,987名 1日平均271名	5/17～5/26 4日間 475名 1日平均118名	5/18～6/1 4日間 525名 1日平均132名

#### 県別・コース別の設定期間(出発日ベース)、人数、日数

コース	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
A	5/9～5/22 5,521名 14日間	5/9～5/31、6/6 ～11 11,989名 29日間	5/9～5/20 2,201名 112日間	5/23～7/8 34,816名 47日間	5/9～6/12、 6/16～26 19,496名 43日間
B	5/28～6/16 10,318名 20日間	5/28～5/31 6/6～6/8 2,046名 7日間	5/28～5/31 687名 4日間	6/4～6/16 6,304名 13日間	5/30、6/1～5 2,539名 7日間
C	5/14～5/15 598名 2日間	-	-	6/1～6/24 8,107名 24日間	5/9～5/31 7,407名 21日間
秋C	9/15 125名 1日	-	-	9/18、19、21、 24～30 2,862名 10日間	-
東北・ 山形	-	-	-	-	5/17、19、24、 26 475名 5日間
長野	-	-	-	-	5/18、25、26 6/1 525名 4日間

#### (4) 輸送計画の発表、各学校設定日の確認

11月30日、正午関修委ホームページに掲載した。

- ・平成22年度修学旅行新幹線輸送計画から、各学校での設定日確認は関修委ホームページによって検索となった。

### 3. 研究調査活動について

#### (1) 研究委員会の活動状況

会議の状況

- 第1回研究委員会 6月4日(東京文化会館) 調査の方向・骨子の検討
- 第2回研究委員会 10月6日(東京文化会館) 調査データ等の考察
- 第3回研究委員会 11月5日(東京文化会館) 調査報告書のまとめ
- 第4回研究委員会 2月23日(東京文化会館) 年間活動の総括と次年度計画

21年度修学旅行の実施状況等調査まとめ

新型インフルエンザの発症に伴い修学旅行の中止、延期をやむなくされ、急遽、「新型インフルエンザの発症に伴う修学旅行の対応について」の状況調査をする。「平成21年度修学旅行の実施状況並びに修学旅行での取組みについて」は先行調査の形で栃木県のみ実施し、インフルエンザの調査結果と併せて分析と考察として報告書を作成し、11月16日第45回修学旅行研究発表会で森田研究委員長が報告するとともに、各県の委員会(部)に配付した。

#### (2) 第45回関東地区公立中学校修学旅行研究発表会

・日時 平成21年11月16日(月) 13時10分～16時15分

・会場 小山市市民文化センター(小山市中央町1-1-1)

・各県の参加人数 一般は、修学旅行受け入れ機関・団体

栃木県	茨城県	群馬県	埼玉県	千葉県	全修協	一般	合計
104名	15名	9名	9名	11名	5名	7名	160名

・研究発表

関東地区公立中学校修学旅行委員会の活動並びに研究調査報告 森田 良司研究委員長

研究テーマ「感性をはぐくむ修学旅行の探究」

研究発表1 「世界遺産の地で感性を磨く修学旅行のあり方」

- クラス別茶会(京都・奈良)と献茶式(春日大社)をとおして -

発表 上三川町立上三川中学校 戸倉 文夫校長

研究発表2 「心に響く修学旅行のあり方」

- 平和への思いを歌声にのせてIN広島 -

発表 佐野市立西中学校 飯塚 雅美教諭

指導講評 栃木県教育委員会学校教育課指導主事 山岸 一裕先生

#### (3) 修学旅行学習資料「関西の旅」の発行

・平成14年度部分改訂後、逐次最新情報に更新。平成18年度に改定新版とした。

・平成22年度修学旅行用として、11月末に発行所より見本を各学校に送付。

(4) 現地視察会

・神戸市修学旅行現地視察会

ア．実施月日：平成21年8月2日(日)～3日(月) 2日間

イ．参加者：14名(埼玉県3名、千葉県7名、茨城県2名、事務局2名)

ウ．視察内容：震災学習と神戸の歴史と文化(行程、内容を体感する)

神戸駅・新神戸駅構内、中突堤・メリケン食堂、人と防災未来センター(語り部ボランティアの震災体験講話、震災学習・施設見学)、宿泊施設の視察(クラウンプラザ神戸、ポートピアホテルで近藤先生の講演、メリケンパークオリエンタルホテル)、ルミナス号にて神戸港クルーズ、ボランティアガイド案内・解説による北野めぐり(風見鶏の館・萌黄の館・・・北野工房体験学習)と旧外国人居留地跡めぐり、神戸スカイアドベンチャーすずらん

4. 陳情・要請活動について

(1) 平成21年度修学旅行費等の国庫補助金の増額陳情

・陳情先・月日

文部科学大臣、同初等中等教育局長、同初等中等教育局児童生徒課長 8月28日(金)

財務大臣、財務省主計局長、同主計局文部科学省担当主計官 8月28日(金)

・陳情者(5団体連名)

関東地区公立中学校修学旅行委員会

東海三県中学校修学旅行委員会

近畿地区公立中学校修学旅行委員会

あおぞら号近畿地区運営協議会

財団法人 全国修学旅行研究協会

・陳情内容 全国公立小・中学校在籍の要保護及び高度へき地(3級～5級地)の児童生徒を対象に修学旅行費並びに校外学習費の国庫補助金の増額

平成21年度修学旅行費等の国庫補助金の陳情額(単価)

平成21年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

対象人数 (人)

行事	学校種別		要望額	決定額	種別	対象人数	
	中学校	小学校				小学校	中学校
修学旅行	中学校		55,900	55,700	18年度	13,064	12,518
	小学校		20,800	20,600	19年度	14,762	14,057
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	5,940	5,840	20年	13,884	16,678
		宿泊を伴わない場合	2,280	2,180	21年	13,554	17,380
	小学校	宿泊を伴う場合	3,570	3,470	22年	13,424	16,829
		宿泊を伴わない場合	1,610	1,510			

・陳情額と決定額

\*修学旅行費については、小中とも+200円増を要望したが、小中学校とも据え置きとなる。

\*校外学習は+100円増で要望したが、小中学校とも据え置きとなる。

\*修学旅行費の対象人数は、小・中学生ともに減少している。

(2) JRとの意見交換について

(別紙1 参照)

11月5日(木)第3回研究協議会において、JR東海、JR東日本との意見交換会を開催した。事前に各県からの意見・要望事項をとりまとめ、JR関係箇所へ事前提出を行った。関西以西への延伸の要望がでた。

## 5. 他団体との連携

### (1) 第26回全国修学旅行研究大会

- ・日 時 平成21年7月31日(金) 12:30~16:30
- ・会 場 グランド・ヒル市ヶ谷(東京)
- ・主 催 財団法人全国修学旅行研究協会
- ・内 容 「心に響く修学旅行の展開」
  - ・全修協提案「修学旅行を通して生きる力を育てる」 全修協 鈴木 和夫
  - ・実践発表「交流茶会と世界遺産への献茶式体験を通して感性を磨く修学旅行」  
上三川町立上三川中学校 戸倉 文夫  
「わが街を語る」離島の街“御所浦”  
熊本県修学旅行受入促進協議会 國武 利行
  - ・講演「感性と学習のときめき」横浜国立大学附属教育実践総合センター -  
研究員 三浦 修一

### (2) 全修協環境学習セミナーの開催 「奈良県・南部方面」

平成21年8月17日(木)~19日(土)

### (3) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会

- ・日 時 平成22年1月28日(木) 14:00~16:30
- ・会 場 伊豆市修善寺
- ・主 催 財団法人 全国修学旅行研究協会
- ・出席者 各地域の修学旅行委員会代表者2名並びに全修協  
関修委出席者(清水会長、宗像運営委員長)

## 6. その他

### (1) 資料・情報について

修学旅行等の最新の資料・情報を各研究協議会・発表会等で提供した。

！神戸市修学旅行(神戸市) 平城遷都1300年(奈良市) 修学旅行資料「関西の旅」(関  
修委監修・発行教材研究所) 親鸞聖人750回大遠忌関係行事 新しい修学旅行の提  
案「感性をはぐくむ修学旅行」支援活動(全修協)

### (2) 事務局の動向

事務局は、各研究協議会・研究委員会・研究発表会の運営に携わるとともに、各県の委員会(部)への出席した。

今年度は新型インフルエンザ発症に伴って、約4割の学校が当初の予定を中止し、連合体輸送の再設定やキャンセル料等の諸問題が発生、輸送の再設定や関係諸機関への働きかけ等を行った。

また、JR東日本・JR東海とは随時訪問・連絡を行い、計画輸送がスムーズかつ確実に実施されるよう働きかけを行っている。

- ・4月24日・7月30日・10月20日 千葉県修学旅行委員会
- ・6月23日・10月9日・3月2日 埼玉県修学旅行対策部会
- ・6月29日・7月6日・10月21日 栃木県修学旅行委員会

・10月13日 茨城県修学旅行委員会

(3) 平成23年度修学旅行新幹線輸送計画の変更

1) 日程変更

- ・Aコース 千葉県浦安市立浦安中学校 5月22日 6月25日へ(Cコース)
- ・Bコース 埼玉県熊谷市立吉岡中学校 6月10日 6月7日へ
- ・Cコース 千葉県富津市立天羽中学校 5月24日 6月16日へ

変更となる